

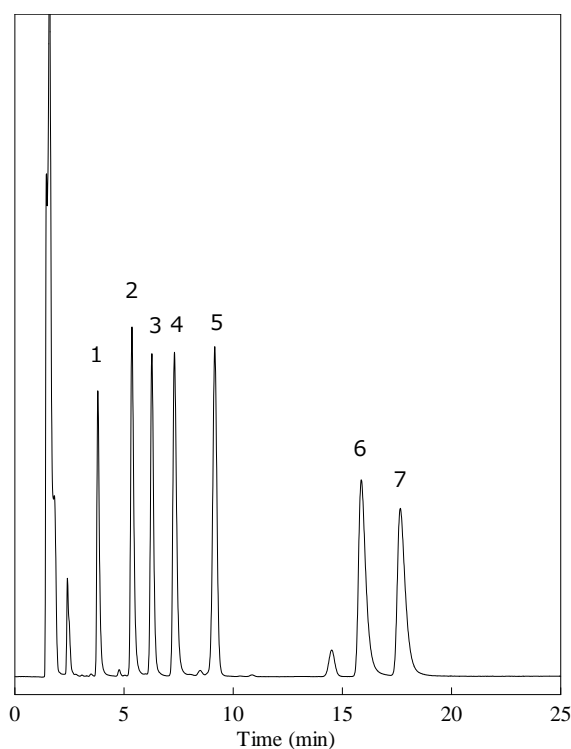
抗ヒスタミン薬 Antihistamines

抗ヒスタミン薬(抗アレルギー薬)は、鼻炎や皮膚炎を抑制する有効成分として、薬剤中に含まれている物質です。HPLC分析を行う際には、残存シラノールの影響によるピークのテーリングを抑制するために、ペンタンスルホン酸ナトリウム又は過塩素酸ナトリウムなどのイオンペア試薬を溶離液へ添加して、分析するのが普通です。しかし、イオンペア試薬を用いた分析では、カラム平衡化に時間がかかること、グラジエント分析時における再現性が無いなどの欠点が挙げられます。L-column ODS は、このような吸着やテーリング性の高い塩基性物質の分析に関して、イオンペア試薬を用いなくても、試料の吸着及びピークのテーリングを極力抑えて分析することが可能です。

Key words : 抗ヒスタミン薬 医薬品
Column : USP category: L1

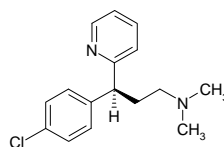
[Analytical conditions]

Column : L-column ODS (C18, 5 µm, 12 nm), 2.1 mm I.D. × 150 mm L.; Cat. No. 612020
Eluent : CH₃CN/25 mM Phosphate buffer pH 7 (50/50)
Flow rate : 0.2 mL/min
Temperature : 37°C
Detection : UV 220 nm
Injection volume : 1 µL
System : -

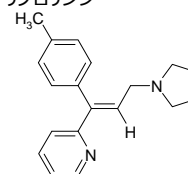


Sample:

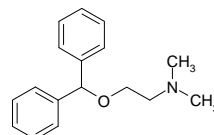
1. Chlorpheniramine
クロルフェニラミン



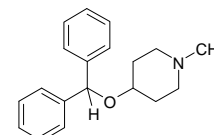
2. Triprolidine
トリプロリジン



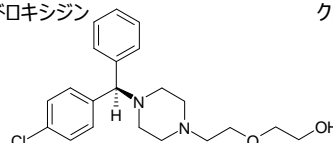
3. Diphenhydramine
ジフェンヒドรามिन



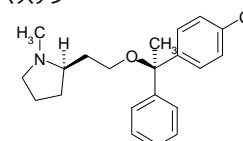
4. Diphenylpyraline
ジフェニルピラリン



5. Hydroxyzine
ヒドロキシジン



6. Clemastine
クレマスタチン



7. Promethazine
プロメタジン

